

さくら市進化プラン

気力・体力・学力No.1 教育の進化

子どもたちのために…
『さくら』は日本の良さ 日本の良さは教育の良さにあります

1.学力 県内トップクラスの達成
全国学力学習状況調査結果を県内トップクラスに

令和3年度

「全国学力・学習状況調査」 ～ さくら市の分析結果の概要 ～

今年5月に行われました「全国学力・学習状況調査」の結果の概要についてお知らせします。

1 全国学力・学習状況調査について

令和3年度は、小学校6年生の国語・算数、中学校3年生の国語と数学で調査を行いました。また、児童・生徒の生活習慣や学習環境等については、質問紙による調査を行いました。



2 調査の視点

全国平均と比較してどの程度なのかは、次のような全国平均と比較したポイント(P)の差で表現しています。

全国平均と比較したポイント(P)の差

全国平均と比べて+5.0P以上	→ 大きく上回る。
+2.0Pから+4.9P	→ やや上回る。
-1.9Pから+1.9P	→ 全国平均なみ。
-2.0Pから-4.9P	→ やや下回る。
-5.0P以下	→ 大きく下回る。



3 市の重点項目と結果

さくら市では、令和3年度、次の項目を重点的に取り上げています。

最終的には、すべての項目で全国平均を大きく上回ることを目指しています。

今年度は、小学校6年生の国語・算数、中学校3年生の国語・数学のすべてで、全国平均を上回りました。

		重点項目	結果
小学校	学力	国語	やや上回る。
		算数	平均なみ。 全国平均は上回る。
	学習状況	国語がよくわかる児童	全国平均なみ。
		平日1時間以上勉強している児童	大きく上回る。
		自分にはよいところがあると思う児童	やや上回る。
中学校	学力	国語	平均なみ。 全国平均は上回る。
		数学	平均なみ。 全国平均は上回る。
	学習状況	国語がよくわかる生徒	大きく上回る。
		平日2時間以上勉強している生徒	全国平均なみ。
		自分にはよいところがあると思う生徒	大きく上回る。

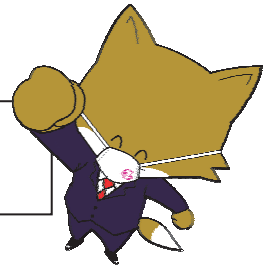
4 国語、算数・数学の調査結果（小6、中3）

この調査では、子どもたちの「正答率」の状況を把握します。

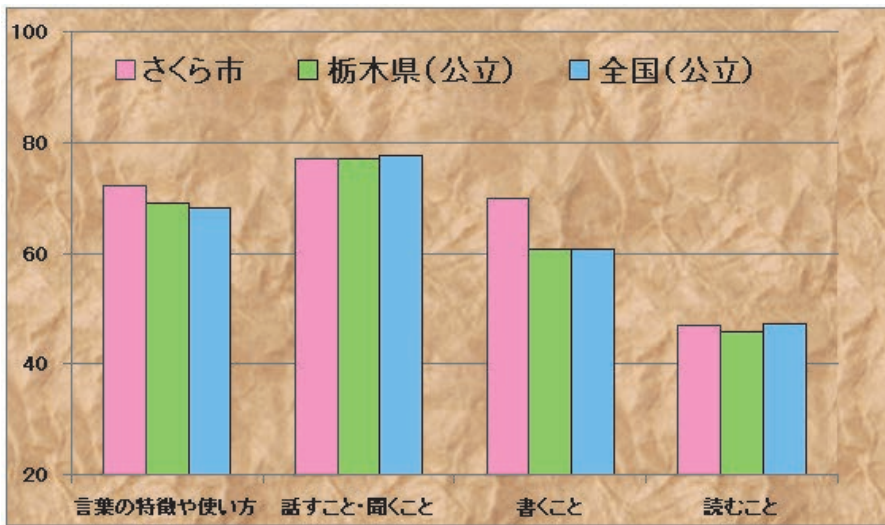
「正答率」： 18問中14問正答した場合の正答率は「 $14 \div 18 \times 100 = 77.7$ 」です。百点満点での点数（約78点）と考えることもできます。

小学校（6年）

国語は、全国平均よりやや上回っています。
算数は、全国平均なみです。（全国平均は上回っています。）



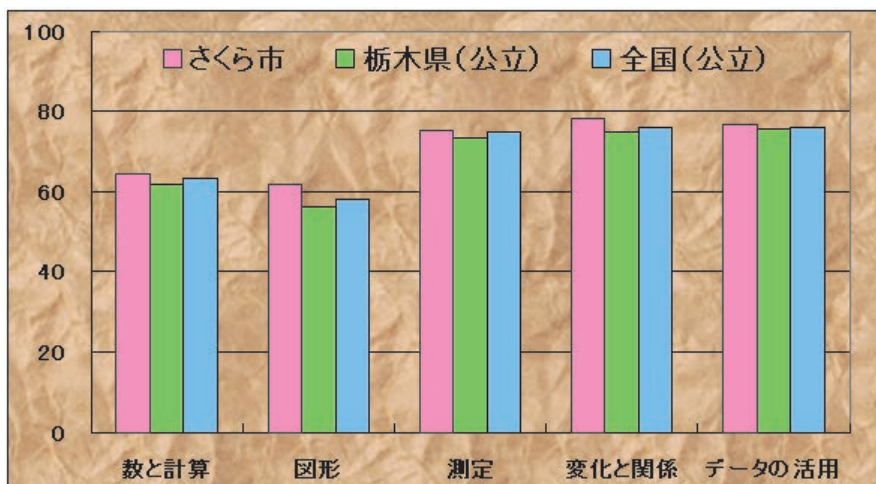
<国語>



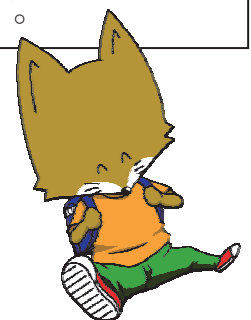
- ◎ 「書く」の内容は、全国平均に比べてかなりできています。
- ◎ また、「言葉の特徴や使い方」は、全国平均に比べてやや上回っています。
- 「話す・聞く」や「読む」は全国平均なみです。



<算数>

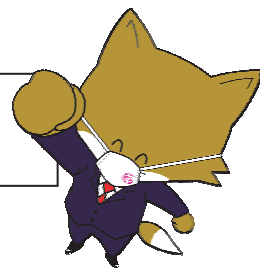


- ◎ すべての領域で全国平均よりできています。
- ◎ 「図形」と「変化と関係」の領域は全国平均に比べてやや上回っています。

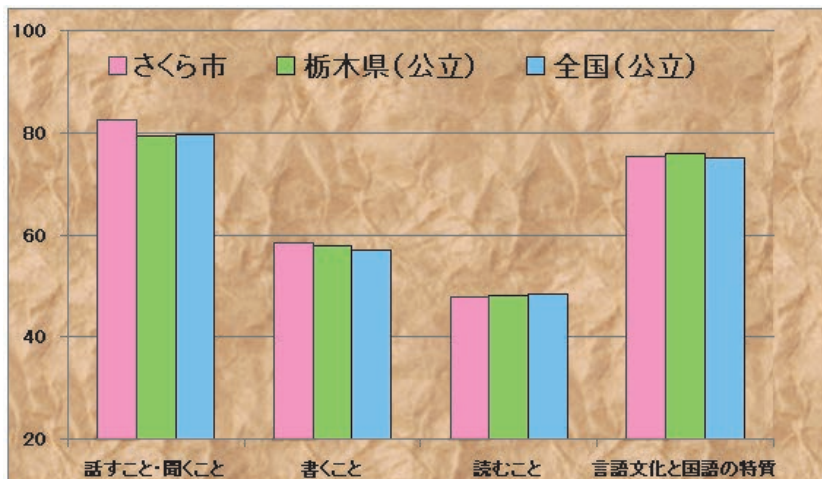


中学校（3年）

国語は、全国平均なみです。（全国平均は上回っています。）
数学は、全国平均なみです。（全国平均は上回っています。）



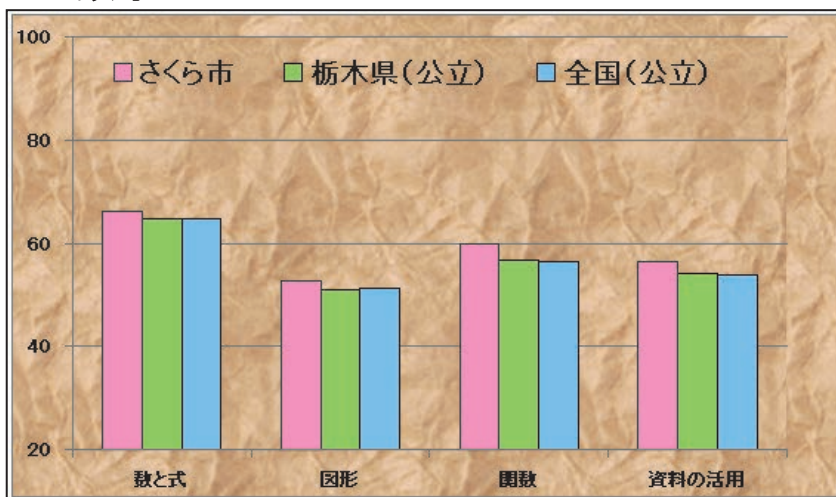
<国語>



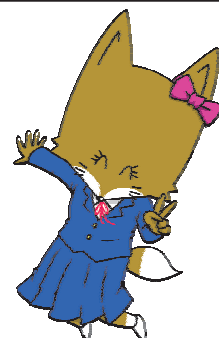
- ◎「話す・聞く」や「書く」は全国平均に比べてやや上回っています。
- 「読む」や「言語文化と国語の特質」は全国平均なみです。



<数学>

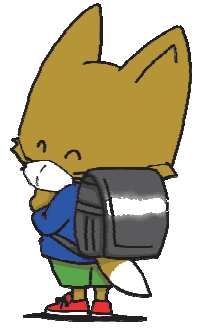


- ◎すべての領域で全国平均よりできています。
- ◎「関数」や「資料の活用」の領域は全国平均に比べてやや上回っています。
- 「数と式」や「図形」の領域は、全国平均なみです。



5

学習や生活状況に関する調査の概要

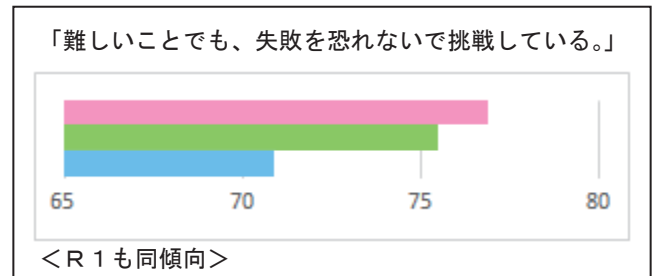
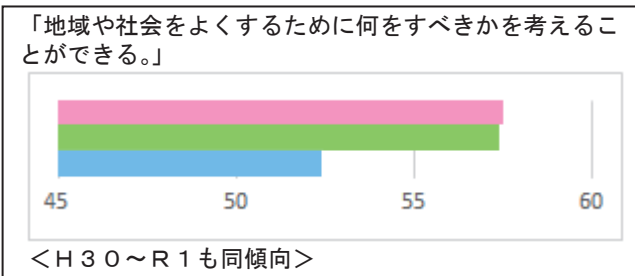
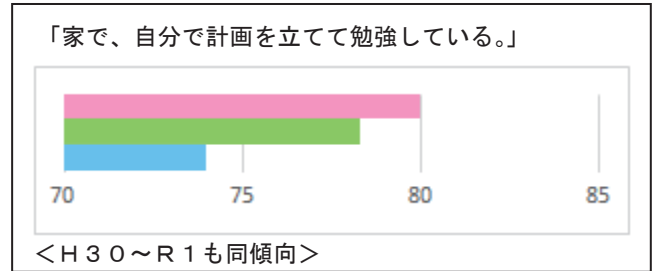
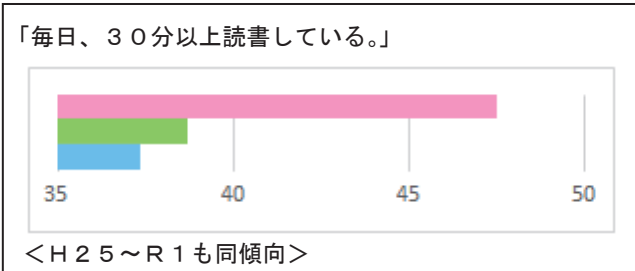


この調査では、子どもたちの学習や生活状況に関する質問紙（アンケート）調査も実施されました。

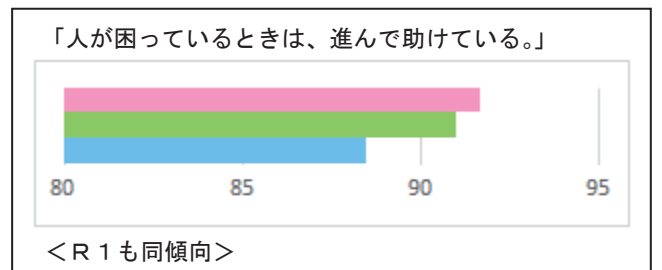
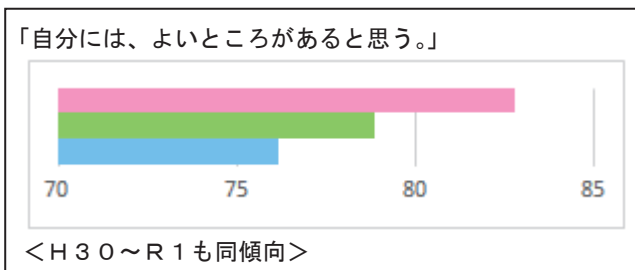
さくら市の子どもたちの生活・学習の特徴は・・・

【全国の結果と比べて、よかったところ】

－ 小学校（毎年、同傾向が見られるもの）－（ さくら市 … さくら、栃木県 … 緑、全国 … 青 ）



－ 中学校（毎年、同傾向が見られるもの）－（ さくら市 … さくら、栃木県 … 緑、全国 … 青 ）

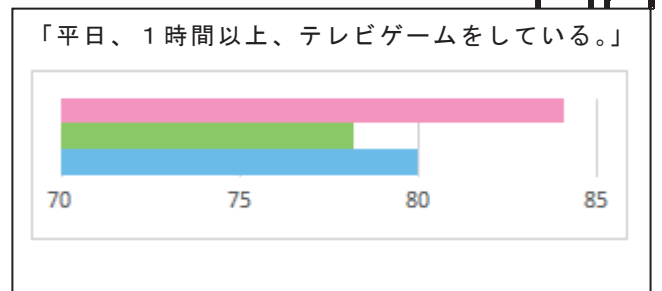
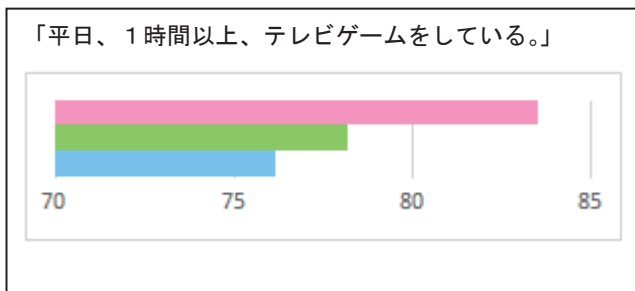


【全国の結果と比べて、課題と思われるところ】 小学校・中学校共通

（ さくら市 … さくら、栃木県 … 緑、全国 … 青 ）

－ 小学校 －

－ 中学校 －



学習や生活状況に関する調査の結果から

(さくら市の小学生のよさ)

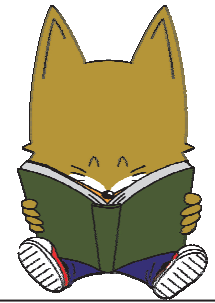
- ・読書活動に親しんでいる。 ・家で、自分で計画を立てて勉強している。
- ・地域や社会をよくするために何をすべきか考えている。
- ・難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦している。

(さくら市の中学生のよさ)

- ・自分にはよいところがあると思っている。
- ・人が困っている時は、進んで助けている。

(さくら市の小学生・中学生の課題)

- ・平日、ゲームをする時間が長い。



6 学力と学習や生活状況に関する調査結果の関連

【児童生徒質問紙において、学力アップにつながると思われる項目】

－ 小学校・中学校 －

- 人の役に立つ人間になりたいと思っている。
- 毎日、同じ時刻に起きている。
- 人が困っているときに進んで助けている。
- 家で、自分で計画を立てて勉強している。
- 自分でやると決めたら、やり遂げるようにしている。



学力と学習や生活状況に関する調査結果の関連から

- ・「人の役に立ちたい」という自己有用感をもたせることは、学ぶ意欲につながり、学力向上と密接に関連しています。
- ・「自分で計画を立てて勉強すること」や「毎日、同じ時刻に起きること」など基本的な学習・生活習慣が身につけていることが、学力アップにつながります。

7 家庭でできる学力アップ5箇条

一・規則正しい生活習慣を整えましょう！

(早寝・早起き・朝ごはん)

二・規範意識を身につけさせましょう！

(良いことはほめる。だめなことはだめと叱る。)

三・自己有用感をもたせましょう！

(「ありがとう」、「助かるよ」の言葉かけを積極的に行いましょう。)

四・親子の会話をしましょう！

(学校での出来事や時事問題を話題にしてみよう。)

五・携帯電話・スマホを持たせる前に必要かどうか話し合いましょう！

持たせたら、必ずルールを作りましょう！

(携帯電話・スマホの利用時間が1時間を超えると、いくら勉強しても成績が下がるというデータもあります。利用は、1時間までにしましょう！)

(また、ゲームの時間も、1時間までにしましょう！)



8 学力向上に向けた取り組み 及び 今後に向けた改善策

各校では、学力調査の結果を分析し、「改善プラン」を立てて、学力の向上を目指しています。今年度、各校の教員が指導力向上のために実践している取り組みを2つ紹介します。

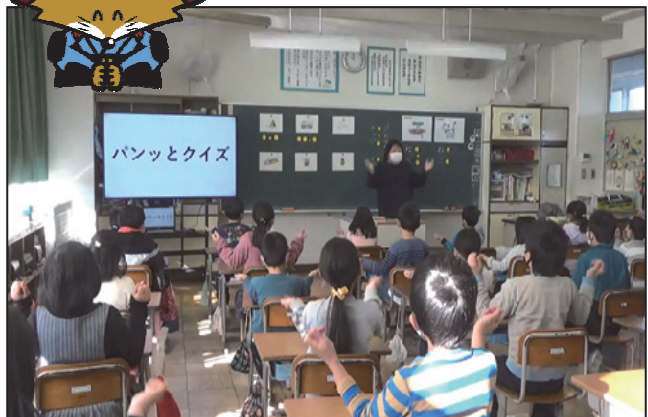
小中一貫教育における相互授業参観

→ さくら市では、「生きぬく力を育成する小中連携」の目標達成に向けて、「自ら考え、表現し、学んだことを実社会や実生活に生かす力」をつけさせるため、「表現力」に重点をおいて育成を図っています。相互授業参観を通して、9年間を貫いた系統的な学習を行うことで、学力の向上を目指しています。



多層指導モデルMIMの実践

→ さくら市の小学校では、令和2年度からMIMを導入しています。MIMとは、全ての子どもたちに効果的な指導を隅々まで届けようとする通常学級における学習指導モデルです。子どもたちの学習を支える「読み」の中でもつまづきが多くみられる小さい「っ」などの特殊音節を含む言葉を、速く正確に読めるように指導しています。



このほかにも、各校では、それぞれの実情に合わせてさまざまな取り組みをしています。今後ともご協力をお願いします。

さくら市では、さらにくわしい分析を行い、今後の改善策についてホームページに掲載する予定です。

URL : <http://www.city.tochigi-sakura.lg.jp/>

※ 今後も、学力の向上に向けて様々な取り組みを行っていきたいと考えています。
学校と家庭、地域の連携が子どものよさを伸ばすカギになります。

この調査は、児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し今後の学習指導に役立てることを目的に、小学6年生と中学3年生を対象に、文部科学省が実施しているものです。

なお、実施教科は全科目ではなく（国語、算数・数学）、学習内容全体を網羅するものではありません。本調査の結果については、子どもたちが身に付けるべき学力の一部であることを心に留めていただきたいと思います。

【令和3年度】
さくら市教育委員会・さくら市教育研究所